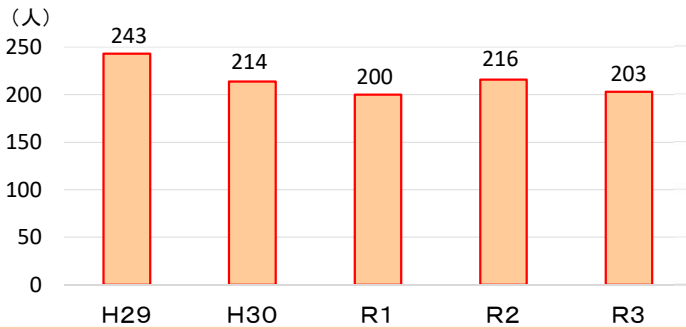
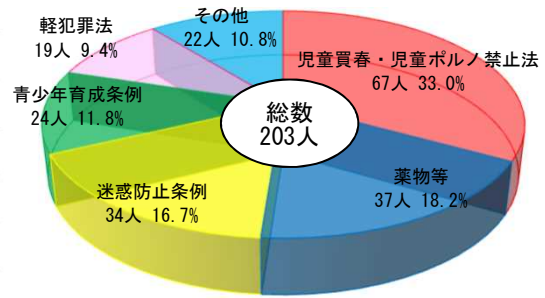


特別法犯少年の検挙状況

《特別法犯少年検挙人員の推移》

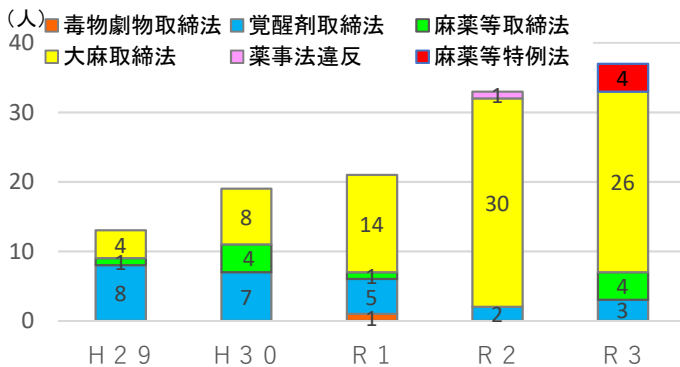


《違反法令別の状況》

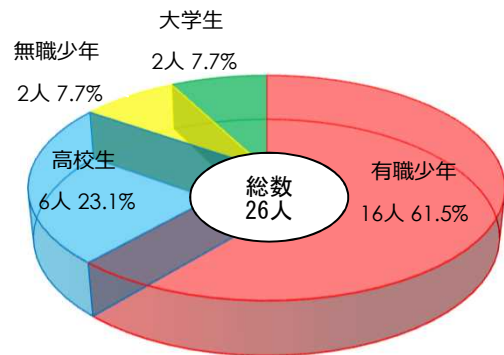


- ◆ 特別法犯少年の検挙人員は前年と比較して減少
 - ・令和3年中の特別法犯少年の検挙人員は203人(前年比-13人)と減少しています。
- ◆ 違反法令別では、児童買春・児童ポルノ禁止法違反が最も多い
 - ・違反法令別では、児童買春・児童ポルノ禁止法違反が67人(同-3人)、迷惑防止条例違反が34人(同+12人)などとなっています。

《薬物乱用少年の推移》



《大麻乱用少年の学職別の状況》

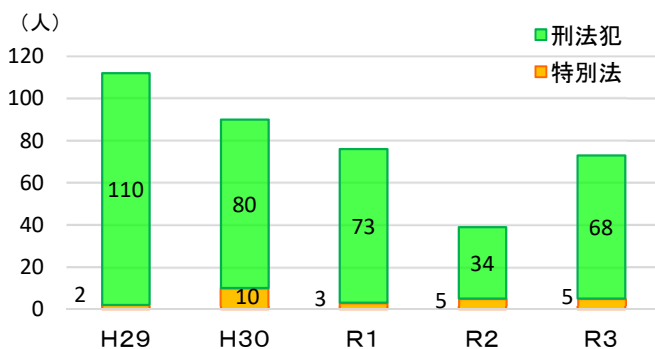


※ 薬物乱用少年とは、主たる犯罪が薬物事犯で検挙された少年をいう。

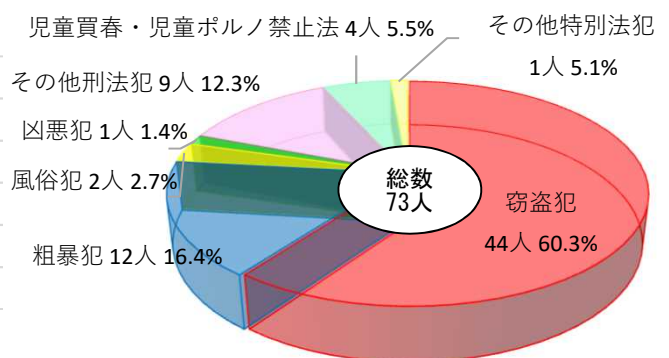
- ◆ 大麻取締法違反が減少するも高水準
 - ・令和3年中の覚醒剤や大麻などの薬物乱用少年は、37人(前年比+4人)と増加しています。
 - ・大麻は26人(同-4人)と減少しているものの高水準で推移しています。
 - ・大麻乱用少年を学職別にみると、有職少年が16人(同-3人)となっています。

触法少年の補導状況

《触法少年補導人員の推移》



《罪種別等の状況》



※ 触法少年とは、刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年をいう。

- ◆ 触法少年の補導人員は前年と比較して約2倍に増加
 - ・令和3年中の触法少年の補導人員は73人(前年比+34人)で、刑法犯が68人、特別法犯が5人となっています。
 - ・罪種別では、窃盗犯が44人(同+22人)、粗暴犯が12人(同+9人)などと増加しています。